



自衛隊栃木地方協力本部

『道の駅はが』で自衛隊広報展を開催 ～制服試着体験でみんなにっこり・笑顔の花が咲く！～



めだか愛好者が集う会場に
募集広報ブース出展



「なるほどね～」自衛隊の
階級に興味深々の様子



自衛官への質問も沢山受けました！

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 古川3陸佐）は、5月19日（日）『道の駅はが』にて開催された、『みんなにっこり めだか市』に自衛隊募集広報ブースを出展した。

『めだか市』には、めだか販売店や愛好家による専門店舗の他にキッチンカー、ハンドメイド作家も大集合。当日は多くの愛好家や家族連れの来場があり、5月の爽やかな季節を感じながら、めだか鑑賞（1匹20万円のみだかも！）やグルメ等を楽しんでいた。

自衛隊広報ブースは会場入口に出展し、1/2トトラック展示、制服試着体験、階級章・徽章の展示を行った。制服試着体験では海上自衛隊のセーラー服が大好評で、「とっても可愛いので（子供に）ぜひ試着させて撮影したい！」と熱望されるご家族が続出で、試着体験待ちの長い列が出来ていた。また、階級章・徽章の展示コーナーにも興味関心を持たれる来場者が多く、整然と並んでいる階級章をまじまじと見つめ「一番偉い人の階級章はどれ？」の質問のほか、徽章については「自衛官の職務や技能・資格を示しているのですね」等と関心を寄せていた。数十年前に自衛隊生活体験入隊をしたという来場者からは「私は民間企業勤務でしたが生活体験入隊は大変貴重な体験で忘れられません。集団生活を通して学んだ体験は私の職業経験に活かされてきました」と話してくれるなど、体験時の思い出に花を咲かせていた。

真岡募集案内所は「爽やかな季節となり外出される方も増えてきた。今後も、集客数が見込める地域のイベント等に積極的に参加し、募集対象者と接触できるチャンスを逃さないよう自衛官採用広報に力をいれて取り組んでいきたい」としている。



制服試着で記念撮影 笑顔の花が咲きました！みんなにっこり